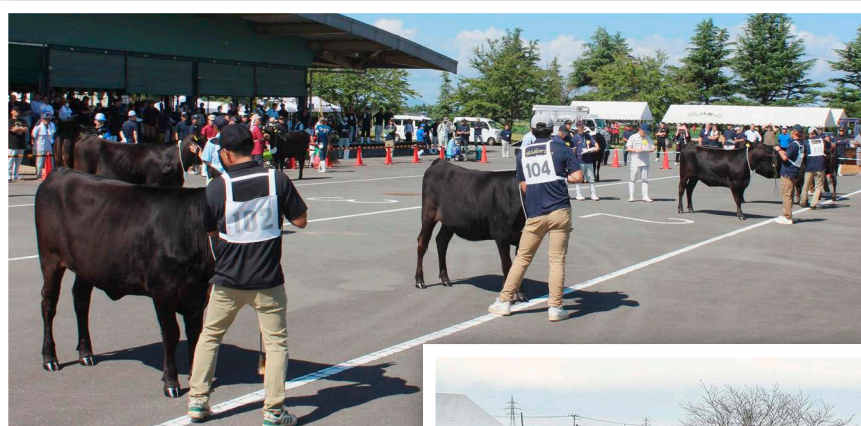


畜産みやぎ

題	字
宮城県知事	村井嘉浩
発行所	
仙台市宮城野区安養寺三丁目11番24号 一般社団法人 宮城県畜産協会 電話 022-298-8473	
編集発行人	
佐々木 浩 治	
印刷所	
(株)東北プリント	



令和8年度 宮城県総合畜産共進会 (美里町 みやぎ総合家畜市場)

もくじ

CONTENTS

宮城県産ブランド豚肉・卵を活用したイベント・
販売会の開催について…………… 2
新庁舎への移転及び精度管理への取組について…………… 3
令和8年度宮城県総合畜産共進会
(肉用牛の部・乳用牛の部) 盛会裡に終了…………… 4-5
価格安定対策事業の発動状況について…………… 5
畜試便り…………… 6
衛生便り…………… 7
農林水産祭参加第66回仙台牛枝肉共進会の
開催について…………… 7
秋に発生する乳牛の事故に注意しましょう…………… 8

農業大学校生の抱負…………… 9
令和9年度宮城県農業大学校入校生を募集します
(一般入校試験前期)…………… 9
一般社団法人宮城県畜産協会会長の就任について…………… 10
令和8年度家畜診療等技術体験発表会および
研修会を開催…………… 10
New face…………… 11-12



みやぎの
畜産情報
発信基地

宮城県畜産協会ホームページ

U R L <https://www.miyagi-chikusan.jp>

畜産みやぎは上記ホームページからもご覧いただけます。



宮城県産ブランド豚肉・卵を活用したイベント・販売会の開催について

宮城県農政部畜産課

宮城県では、多様性に満ちた養豚・採卵養鶏経営の安定と発展を図るとともに、県産銘柄鶏卵・豚肉の認知度向上や消費拡大につなげるため、令和8年度から「持続的畜産の実現に向けた消費と生産の好循環プロジェクト」を実施しています。

今年度は当事業の一環として、3つのイベントを通じて銘柄豚肉・卵の魅力を知る・味わう「みやぎトンたま推しフェス」を開催します。銘柄の個性や生産者のこだわりに触れ、お気に入りの「推しトン&推したま」を見つけていただく企画です。

(1) みやぎトンたまグルメマルシェ

銘柄豚肉の精肉や、銘柄豚肉・卵を活用した加工品などが集まる販売会です。銘柄豚肉を少しずつ食べ比べられるお得なセットの販売や、銘柄豚肉をその場で味わって食べ比べができる企画も予定しています。ぜひご来場ください。

- 第1回 令和8年10月23日(金)から25日(日)まで
- 第2回 令和9年1月29日(金)から31日(日)まで
- 会場 JR仙台駅2階 ハレまちコート

(2) 豚肉BBQフェア

県内のBBQ施設や飲食店等で、県産銘柄豚肉の食べ比べや期間限定メニューを楽しめるフェアです。「宮城野豚みのり」、「伊達の純粹赤豚」、「JAPAN X」、「和豚もちぶた」など、各銘柄の美味しさや違いをぜひ味わってみてください。

●開催店舗及び期間

- ①バーベキューパーク青葉山(仙台市) 9月26日(土)～10月31日(土)
- ②キリン ビアポート仙台(仙台市) 9月19日(土)～10月31日(土)
- ③CHILLOUT GLAMPING ZAO(蔵王町) 9月19日(土)～10月25日(日)

(3) トンたま料理教室

料理研究家の横須賀真奈美先生を講師に迎え、県産ブランド豚肉・卵を実際に調理し、その特徴やおいしさを学ぶ料理教室を開催します。生産者から食材の特徴や生産へのこだわりを聞きながら、素材の持ち味を引き出す調理のコツを学びます。

- 卵料理教室 ①9月26日(土)※終了 ②11月21日(土)
- 豚肉料理教室 ①10月3日(土) ②11月28日(土)
- 会場 仙台市民会館 調理実習室
- 定員 各回20名(先着順)
- 参加費 各回1,500円/人(税込)

★イベント詳細や最新情報は特設サイトで★

特設サイト <https://www.miyagi-tontama.com/>

(これまでの販売会の様子)



(豚肉BBQフェア イメージ)

(生産振興班 高橋 篤広)

新庁舎への移転及び精度管理への取組について

宮城県仙台家畜保健衛生所

仙台家畜保健衛生所は仙台市宮城野区安養寺に所在し、指導班、防疫班及び病性鑑定班の3班体制で業務にあたっています。このうち「病性鑑定班」は県内唯一の班であり、県内全域の家畜を対象に、病気の精密検査や診断を行っています。

1. 旧庁舎での課題

仙台家畜保健衛生所の旧庁舎は、昭和47年2月に建設され、50年以上が経過していました。そのため施設の老朽化により、水漏れの発生に加えて、女性用トイレが検査を行うエリアの奥にあることや更衣室が無いことなどの問題を抱えていました。また、50年前には導入されていなかった検査機器が増加し所内に点在していたほか、BSE検査室や野生いのししの豚熱及びアフリカ豚熱検査室など、新たに必要になった検査室は別の目的で利用していた部屋などを工夫して対応せざるを得ませんでした。そのため、事務作業を行うエリアと検査を行うエリアの動線が交差しており、バイオセーフティの観点から問題となっていました。

2. 新庁舎への移転

これらの問題点を解決するため、同一の敷地内に新たな庁舎を建設し、令和7年6月には「事務・検査棟」及び「車庫棟」が完成し、移転しました。事務作業と検査エリアを「事務棟」と「検査棟」に分けることで、動線の交差の問題を解消しました。また、部門ごとに検査室を集約したことで、移動を少なくし業務効率を向上させました。さらに、BSE検査室や野生いのししの豚熱及びアフリカ豚熱検査室も新たに整備しました。

ウイルスや細菌といった病原体の管理のため、検査棟の出入り口4カ所には電子ロックを設置し、関係者以外が不用意に立ち入ることがないようにしました。ウイルス部門には、東北地方の家畜保健衛生所で初となる「バイオセーフティレベル3」に対応した検査室を整備し、病原体の漏洩防止に万全を期しています。

3. 精度管理への取組

「精度管理」とは、検査手順の平準化や検査機器のメンテナンスにより、検査結果の正確性を保つ取組です。本県では仙台家畜保健衛生所の病性鑑定班が中心となって実施しており、検査機器の校正点検、外部機関による評価や班内での定期的な試験を通じて、検査の信頼性確保に日々努めています。こうした日々の取組により、令和8年3月に発生した高病原性鳥インフルエンザでは、迅速かつ正確な診断につながりました。

新しくなった庁舎で、効率よく正確な検査を行い、本県の畜産振興に貢献してまいります。



(病性鑑定班 江頭 宏之)



宮城県野豚銘柄推進協議会

宮城県産黒毛和種



仙台牛銘柄推進協議会

仙台牛公式
Instagram

6月1日は

牛乳の日

WORLD MILK DAY

宮城県牛乳普及協会

令和8年度宮城県総合畜産共進会（肉用牛の部・乳用牛の部） 盛会裡に終了

一般社団法人宮城県畜産協会

農林水産祭参加 令和8年度宮城県総合畜産共進会（肉用牛の部・乳用牛の部）を、以下のとおり開催し、お蔭様をもちまして盛会裡に終了いたしました。

【開催期日・場所】

- ・肉用牛の部 9月4日～5日 みやぎ総合家畜市場（美里町）
- ・乳用牛の部 9月29日 みやぎ総合家畜市場（美里町）

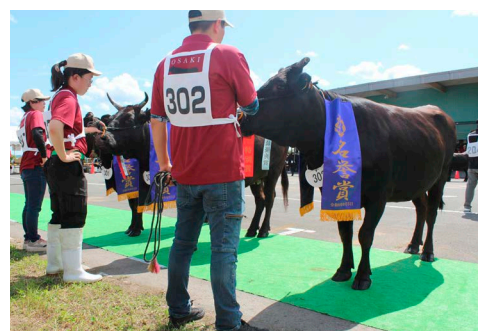
【各部の出品頭数】

- ・肉用牛の部 単品25頭、群出品13組36頭、合計61頭
- ・乳用牛の部 未経産牛14頭、経産牛15頭、合計29頭

なお、各部の上位受賞者は下記のとおりです。

【肉用牛の部】

【名誉賞】	第3区（繁殖雌牛群）
農林水産大臣賞	出品番号301～303
宮城県知事賞	大崎和牛改良推進組合



第3区 出品牛

【名誉賞】	第1区（若雌の1）
農林水産省畜産局長賞	出品番号111
宮城県議会議長賞	大崎市田尻 後上 藤三



第1区 出品牛

【東北農政局長賞】	第2区（若雌の2）
	出品番号204
	栗原市築館 佐藤 信光

【団体賞】	遠田地区
-------	------

各区最優秀賞1席及び特別賞受賞牛

区	出品番号	名号	市町村	氏 名
1	111	ゆうこ	大崎市	後上 藤三
2	204	しげひめひろ	栗原市	佐藤 信光
3	301 303	大崎和牛改良推進組合		
		うづき	加美町	千葉 康
		きよえ	加美町	奥山 光幸
		いと	色麻町	高森 孝司
4	405 406	登米和牛育種組合		
		らむね	登米市	チバズファーム株式会社
		すぶらいと	登米市	チバズファーム株式会社
5	510 512	栗原市和牛育種組合		
		しげひめひろ	栗原市	佐藤 信光
		さくらさく23	栗原市	五十嵐幸一
		しげりょう	栗原市	菅原 啓悦

特別賞	出品番号	名号	市町村	氏 名
中軀賞	405 406	登米和牛育種組合		
		らむね	登米市	チバズファーム株式会社
		すぶらいと	登米市	チバズファーム株式会社
体積・均称賞	204	しげひめひろ	栗原市	佐藤 信光
体の深み賞	102	しげかつゆり	栗原市	佐藤 聖
体上線賞	108	みやのう52	名取市	宮城県農業高等学校
種牛性賞	401 402	仙南和牛改良推進組合		
		ひろみ	丸森町	大内 重夫
		ひろみざくら	丸森町	大内 重夫
斉一性賞	301 303	大崎和牛改良推進組合		
		うづき	加美町	千葉 康
		きよえ	加美町	奥山 光幸
		いと	色麻町	高森 孝司

【乳用牛の部】

【名誉賞】
宮城県知事賞

第8区（5歳以上）
出品番号804
丸森町（有）半澤牧場

【名誉賞】
農林水産省畜産局長賞
宮城県議会議長賞

第1区
（生後12ヶ月未満）
出品番号104
丸森町 菊地 武士

【東北農政局長賞】

第5区（3歳未満）
出品番号503
丸森町（有）半澤牧場

【団体賞】

大河原地区



第8区 出品牛



第1区 出品牛

各区最優秀賞1席受賞牛

区	出品番号	名 号	市町村	氏 名
1	104	ゲンミヒル ラムダ ジョルジーナ ET	丸森町	菊地 武士
2	201	アイスヴァイレツジ ロレックス ゲイリー シェイク	栗原市	(有)小山牧場
3	301	ミヤノウ F タートル ベルベット	名取市	宮城県農業高等学校
5	503	◎エリートジエン リムーブ ホビット ET	丸森町	(有)半澤牧場
6	603	◎エイトロール FDL ピアレス	大崎市	八巻 誠
7	701	◎エイトロール ハーベスト マロンドーレ フタゴ	加美町	千葉 義文
8	804	◎ブラメリア HL ドロシ グレイ	丸森町	(有)半澤牧場

※ ◎はベストアダー賞

(経営支援課 安田 咲希)

価格安定対策事業の発動状況について

価格安定対策事業の発動状況について

一般社団法人宮城県畜産協会

◎肉用牛肥育経営安定交付金（牛マルキン）の交付金単価

販売月	肉専用種（宮城県）	交 雑 種（全国）	乳 用 種（全国）
令和8年4月（概算払）	（ — ）	（ — ）	(3,359.9円)
精算払	—	—	9,678.6円
5月（概算払）	（ — ）	（ — ）	（ — ）
精算払	—	—	2,650.5円
6月 精算払	—	—	—
7月（概算払）	（ — ）	（ — ）	（ — ）

◎肉用子牛生産者補給金（子牛補給金）

◎優良和子牛生産推進緊急支援事業

◎和子牛産地基盤強化緊急特別対策事業

令和8年度第1四半期（4月～6月）交付なし

令和8年度第1四半期（4月～6月）交付なし

令和8年度第1四半期（4月～6月）交付なし

〈畜試便り〉

宮城県養豚研究会 令和8年度第1回研究集会を開催

宮城県畜産試験場

令和8年7月23日、宮城県養豚研究会第1回研究集会（事務局：宮城県畜産試験場）をパレットふるしんホール（大崎市古川）にて開催しました。参加者は、会場44名、web17名の計61名となりました。

今回は「ASF侵入に備える 最新研究と農場防疫について」をテーマに開催し、世界的に感染拡大が続くアフリカ豚熱（ASF）の最新情報と、農場における具体的なバイオセキュリティ対策について理解を深めました。

はじめに、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）の舩甚賢太郎氏から、「世界的に流行が続くアフリカ豚熱（ASF）―現状と研究の最先端―」と題して講演をいただきました。ASFは豚に感染すると急性症状を引き起こし、致死率が非常に高い疾病であり、2018年に中国で発生以降、アジア各国へ急速に感染が拡大しているとのことでした。我が国では未発生ですが、周辺国での発生状況から国内への侵入リスクが高まっていると述べられました。

ASFウイルスは環境抵抗性が非常に高く、感染力を持ったウイルスが血液や非加熱の加工肉などの中で長期間残存するため、人や物、畜産物の移動を介した侵入が高いリスクになると強調されました。また、現在、実用的なワクチンはなく、ワクチン開発には安全性と有効性の両立が課題となっているとの説明がありました。さらに、農研機構における新たなウイルス培養系の確立やワクチン研究、感染実験の結果など、最新の研究成果について紹介がありました。

続いて、アイデアス・スワインクリニック代表の早川結子氏から、「CSFからもASFからも農場を守る」と題して講演をいただきました。豚熱（CSF）の発生経験を踏まえ、ASFの侵入も見据えた平時からのバイオセキュリティ対策の重要性について説明があり、特に前室・二重扉や完全密閉型の連絡通路など、設備・ハード面からの交差汚染防止が重要とのことでした。また、農場周辺の舗装、排水対策、伐採・除草、ネズミ対策など、野生動物や害獣を農場へ近づけない具体的な取組も紹介されました。

総合討論では、農場周辺の除草や野生イノシシ対策、移動式レンダリング装置による死体処理、カラスなどの野鳥対策、ASFワクチンの実用化見通しなどについて活発な意見交換が行われました。特に、発生時の対応を想定した事前のシミュレーションと、行政・生産者が連携した防疫体制の構築が重要であることが確認されました。

今回の研究集会では、ASFの最新研究から農場で実践できる具体的な防疫対策まで幅広い情報が共有されました。ASFは国内未発生であるからこそ、平時から農場内外のリスクを洗い出し、設備と運用の両面からバイオセキュリティを高めておくことが重要です。今回の研究集会が、各農場の防疫体制を見直し、ASFやCSFを含めた家畜伝染病の侵入・発生防止について考える機会となりました。

なお、次回は令和9年2月の開催を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。

（種豚家きん部 小林 朋生）



（公社）中央畜産会からのお知らせ

畜産映像情報

畜産現場の“今”を30分の番組にしました！
映像を各種研修会、セミナーにご活用ください！

配信中の内容：ヨーロッパ酪農の力とチーズ街道
オーストリア・ブレゲンツァーヴァルト
日本畜産学会100周年 第132回大会総
集編／国際養鶏養豚総合展2024 総集編
ほか



▼スマートフォンからはこちら
▼パソコンからはこちらで検索

がんばる畜産

がんばる! 畜産! 9



（公社）中央畜産会 経営支援部（情報） TEL03-6206-0846

〈衛生便り〉

牛のコロナウイルス病について

宮城県北部家畜保健衛生所

牛のコロナウイルス病は牛コロナウイルスを病原体として、新生子牛及び成牛での発生が認められています。本病は生後数日から数週齢の子牛に水様性下痢を主徴として発症し、ロタウイルス、クリプトスポリジウム、毒素原性大腸菌等の混合感染により重症化する場合があります。また、晩秋から初春に好発する成牛の伝染性下痢（冬季赤痢）としても知られており、特に、舎飼いの搾乳牛で集団発生します。本病が発生すると、搾乳牛のほとんどが一斉に下痢を呈し、搾乳量が激減するため経済的に大きな損失が生じます。牛コロナウイルスは呼吸器にも感染し、鼻汁や排泄物等を介した経口・経気道感染が中心で、冬季の急激な気温や気圧の低下など環境要因や密飼い等の飼養管理上のストレスにより発症すると考えられています。

牛コロナウイルス病は、農林水産省の家畜衛生情報によると、毎年、全国的に発生が報告されており（令和5年206戸424頭・令和6年198戸449頭・令和7年125戸272頭）、北海道・東北地方でも、令和5年38戸92頭、令和6年30戸70頭、令和7年20戸48頭の発生があり、宮城県でも令和7年に1戸で発生がありました。

本病の発生予防には、分娩前に接種する不活化ワクチンが有効ですが、牛コロナウイルスは不顕性感染牛により農場内に持続的に存在することがあるため、環境ストレスの軽減、子牛と成牛を分けて飼養すること等々の飼養管理の改善も併せて行くと、より効果的と考えられます。本病の対策に係る相談は、かかりつけの獣医師や最寄りの家畜保健衛生所へお問い合わせください。

(北部家畜保健衛生所 山田 治)

農林水産祭参加第66回仙台牛枝肉共進会の開催について

全農 宮城県本部 畜産部

農林水産祭参加 第66回 仙台牛枝肉共進会を下記の内容にて開催いたします。

各材料費、飼料価格、光熱費等の高止まりに加え、物価上昇や不安定な世界情勢により、消費者の節約志向も見られ、畜産農家を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

また、和牛枝肉価格は高い水準で推移しているものの、子牛価格や生産費の高騰により先行きが見通しにくい状況となっております。

このような状況下で開催する本共進会は、仙台牛の改良意欲の高揚、並びに生産肥育技術の向上を図り、市場流通の確立と生産農家の経営安定化に繋がる共進会として開催いたしますので、少しでも多くの方にご参観くださるようご案内申し上げます。

1. 会期及び場所
- (1) 会期 令和8年11月3日（火）～5日（木）
- (2) 場所 仙台市宮城野区扇町六丁目3番6号
仙台市中央卸売市場食肉市場

2. 出品区分及び条件
- (1) 肥育の完成されたものとする。

部	品 種	区 分	条 件
第1部	黒毛和種	去 勢	枝肉重量450kg～700kg
第2部	黒毛和種	雌	枝肉重量380kg～600kg

※ただし、瑕疵のある枝肉は審査対象外とする。

- (2) 出品牛は出品者において12ヶ月以上飼養され最長飼養地が県内のものとする。
- (3) 出品牛は血統明確なもので、これを証明する書類（子牛登記書等）を有すること。

3. 出品頭数及び屠畜・販売日

部	品 種	区 分	頭 数	屠 畜 月 日	販 売 月 日
第1部	黒毛和種	去 勢	110	11月4日	11月5日
第2部	黒毛和種	雌	40	11月4日	11月5日
計			150		

(生産販売課 茂木 辰也)

秋に発生する乳牛の事故に注意しましょう

NOSAI宮城

乳牛は暑さに弱く、夏は暑熱の影響で常に夏バテの状態です。暑さに耐えるため、採食量を低下させ、第一胃内でのエサの発酵による熱の発生を抑えます。このため、秋になり暑さが和らいでくると、採食量が増加します。この時、ルーメンアシドーシスの発生に注意しましょう。

ルーメンアシドーシスは、第一胃の内容物が酸性の状態になり、食欲不振や下痢、脱水等の消化器症状を引き起こします。原因は、急激な採食量の増加（固め食い）や配合飼料の多食です。エサを増やす量や種類について注意しましょう。具体的には、エサを増やす際は給与回数を増やす（1回当たりの給与量を変えない、または、1回に増やしすぎないようにする）、粗飼料の採食量に合わせて濃厚飼料を与える（粗飼料の採食量に対して、濃厚飼料を与えすぎない）等です。

牛は濃厚飼料を好んで食べるため、粗飼料の採食量を把握することは非常に重要です。

しかし、症状が現れることなく、潜在性ルーメンアシドーシスとなることも多々あります。症状がはっきりと現れないため、「何だか牛の調子が悪い」、「乳量が上がってこない」、「体細胞数が高めに推移する」、「肢が腫れてきたように感じる」などの不確かな状況がみられるようになることがあります。酪農家で飼養されている乳牛は、同じ人にエサを給与されているため、同じ環境で生活し、同じエサを食べることから、牛群全体での問題となることが多々あります。

（潜在性）ルーメンアシドーシスをモニターする方法としては、毎月の上期と下期のバルク乳の成分表をチェックしてみましょう。前月や例年の秋口と比較してみて、以下のような場合には注意が必要です。特に急激な変化には気を付けましょう。

- ・乳脂肪分が3.5%未満となる場合
- ・乳蛋白／乳脂肪分が1を超える場合
- ・前回の成分と比べて、乳脂肪率が低下している場合

秋は牛にとっても過ごしやすい季節ですが、快適な故に発生してしまう（潜在性）ルーメンアシドーシスに注意しましょう。

しっかりと粗飼料を採食させれば、夏バテからの回復も早くなり、乳成分の濃い牛乳ができます。

記		検査日: 2026/08/03
検査項目等	備 考	
細菌数	0.3 万/ml	A: 5万/ml未満 B: 5万/ml以上～10万/ml未満 C: 10万/ml以上～30万/ml未満 D: 30万/ml以上～12万/ml未満
細胞数	19.6 万/ml	A: 20万/ml未満 B: 20万/ml以上～30万/ml未満 C: 30万/ml以上～40万/ml未満 D: 40万/ml以上～50万/ml未満 E: 50万/ml以上～80万/ml未満 F: 80万/ml以上～25万/ml未満
乳脂肪分	3.80 %	3.50%±0.0% (東北統一乳価テーブルに基づく)
無脂乳固形分	8.87 %	8.30%±0.0% (東北統一乳価テーブルに基づく)
乳蛋白	3.34 %	
乳糖	4.61 %	
MUN	6.40 mg/dl	乳中窒素濃度測定
浸透圧	286 mOsm	
FFA	1.45 mmol/100g Fat	遊離脂肪酸 全基準値 2.0mmol/100g未満
BHB	0.10 mmol/l	β-ヒドロキシ酪酸: 乳中ケトン体 全基準値 0.13mmol/l未満 250.00mmol/lの場合は検出限界以下
Denovo	0.91 %	全基準値 0.9%以上
Mixed	1.08 %	
Pref	1.50 %	
DenovoFA	25.21 %	
MixedFA	29.92 %	
PrefFA	41.55 %	

地方競馬全国協会からのご案内

「地方競馬の馬主になりたい!」という方は地方競馬全国協会までご連絡下さい。

地方競馬の馬主登録制度についてご案内いたします。

なお、地方競馬の馬主情報については、地方競馬サイト (<https://www.keiba.go.jp/>) でもご覧になれます。

(担当: 審査部登録課 電話03-3583-2142)

岩手競馬（盛岡・水沢開催）10・11月 開催予定表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
10月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
11月				盛岡							盛岡							盛岡						盛岡							
	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡	盛岡

※開催期間中の重賞レース

- ・10/4(日) 第46回若駒賞
- ・10/12(祝・月) 第39回マイルチャンピオンシップ南部杯、第26回トパーズカップ
- ・10/18(日) 第4回ネクストスター盛岡
- ・10/25(日) 第16回絆カップ
- ・11/1(日) 第42回プリンセスカップ
- ・11/8(日) 第49回すずらん賞
- ・11/15(日) 第53回南部駒賞
- ・11/23(祝・月) 第24回トウケイニセイ記念
- ・11/29(休・日) 第24回寒菊賞

〈農業大学校生の抱負〉

将来への抱負

宮城県農業大学校 畜産学部 2学年 佐竹 晴和



私はこれから、農業に関わる仕事を通して地域の農業に貢献できる人になりたいです。そのために、仕事に必要な知識や技術を身につけることはもちろん、さまざまな資格の取得にも積極的に挑戦しています。資格を取得することで自分のできることを増やし、現場で役立つ力を身につけたいです。また、仕事をしていく中で周りの方から多くのことを学び、経験を積みながら、自分で考えて行動できるようになりたいです。これまで畜産を学び、牛の世話や実習を経験する中で、畜産は生き物を相手にするため大変なことも多い一方、毎日の成長を感じられる楽しさややりがいのある仕事だと学びました。特に、宮城県を代表するブランド牛である仙台牛は、生産者の方々が愛情を持って牛を育て、努力やこだわりを積み重ねて作り上げている大切な農産物だと思います。これからは、自分自身が畜産に携わるだけでなく、若い世代の人たちにも畜産の魅力や仙台牛の良さを伝えていきたいです。畜産を身近に感じてもらい、「畜産っていいな」「仙台牛を食べてみたい」と思ってもらえるような発信もしていきたいです。生産者の方々の思いや、牛を育てる仕事の魅力を伝えることで、畜産に興味を持つきっかけを作れる人になりたいです。これまで学んできたことを生かしながら、資格取得や新しい知識の習得に励み、地域の農業を支えられる人材になれるよう努力していきます。そして、宮城の畜産の魅力を多くの人に伝え、地域の畜産を盛り上げていけるよう頑張りたいです。

令和9年度宮城県農業大学校入校生を募集します（一般入校試験前期）

宮城県農業大学校

本校は、農業の近代化と経済社会の発展に対応できる、高度な知識・技術を身につけ優れた農業経営者と農村地域の指導者を育成することをねらいとして設立された農業大学校です。

下記により、令和9年度の一般入校試験（前期）が行われますので、多数の出願をお願いします。

記

- ◇募集人員 畜産学部15名、水田経営学部15名、園芸学部15名、アグリビジネス学部10名
(推薦入校試験分を含む)
- ◇募集期間 高等学校卒業者（令和9年3月卒業見込みの者を含む）又はこれと同等以上の学力があると認められ、本県農業の振興に貢献する意欲がある者
- ◇募集期間 令和8年11月4日（水）～令和8年11月17日（火）（午後5時必着）
- ◇試験日時 令和8年12月2日（水）午前8時45分～
- ◇合格発表日 令和8年12月15日（火）午前10時
- ◇試験場所 宮城県農業大学校本部名取教場
- ◇試験科目 ①筆記試験 現代の国語及び言語文化（60分）、数学Ⅰ（60分）、小論文（60分 800字）
②面接試験 個人面接（15分程度）

◇奨学金制度

- ①本校を卒業後、宮城県内での就農を予定されている方は、公益社団法人みやぎ農業振興公社奨学金の申請ができます。
- ②本校を卒業後、就農を予定されている方は、国の事業である就農準備資金の申請ができます。
- ③独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度が利用できます。

※上記①～③の奨学金の採択に当たっては一定の要件を満たす必要があります。

入校試験・奨学金等についての詳細は、宮城県農業大学校教務部学生班・教務班（電話022-383-8138）までお問い合わせください。

NAR

畜産物を生産するためのコストが上昇しています。
皆様に国産の畜産物を食べていただくことが生産者の応援に繋がります。

公益社団法人 中央畜産会 × 一般社団法人 宮城県畜産協会

全国の畜産会組織は地方競馬の売上の一部を活用して、日本の畜産振興に取り組んでいます。

一般社団法人宮城県畜産協会会長の就任について

本年度開催しました、令和8年度通常総会、第2回理事会及び第4回理事会において新たに新会長・新副会長・新常務理事・新理事・新監事が選任され、以下のとおり就任いたしました。

職名		氏名	所属	備考
1	会長	佐々木 浩 治	宮城県農業協同組合中央会 代表理事会長	新
2	副会長	内 海 章	宮城県農政部 副部長	新
3	常務理事	菊 地 武	学識経験者	新
4	理事	保 科 郷 雄	丸森町 町長	
5	理事	都 築 祐 一	全国農業協同組合連合会宮城県本部 本部長	
6	理事	江 畑 正 徳	(公社)みやぎ農業振興公社 理事長	
7	理事	渡 邊 清 博	(公社)宮城県獣医師会 会長	
8	理事	山 本 淳	宮城県牛乳協会 会長	新
9	理事	堀 籠 銀 寿	みやぎの酪農農業協同組合 代表理事組合長	新
10	理事	小野寺 克 己	新みやぎ農業協同組合 代表理事組合長	
11	理事	小 松 孝 一	加美よつば農業協同組合 代表理事組合長	
12	理事	石 川 信 喜	みやぎ登米農業協同組合 代表理事組合長	
13	理事	松 川 孝 行	いしのまき農業協同組合 代表理事組合長	
1	監事	渡 邊 俊 博	みやぎ仙南農業協同組合 代表理事組合長	新
2	監事	菅 原 悟	(株)宮城県食肉流通公社 代表取締役社長	
3	監事	大 場 照 彦	宮城県農業共済組合 組合長理事	

なお、下記の役員が退任されました、在任中のご厚情に対し深く感謝申し上げます。

会長 佐野 和 夫

副会長 千葉 啓 嗣

常務理事 山田 文 彦

理事 井出 総一郎

理事 伊藤 一 成

監事 舟山 健 一

令和8年度家畜診療等技術体験発表会および研修会を開催

NOSAI宮城

令和8年7月23日に令和8年度家畜診療等技術体験発表会および研修会を開催しました。

NOSAI宮城では、産業動物に関する各疾病の予防、診断、治療等の諸技術の速やかな普及と向上を図り、畜産農家の経済的損失を軽減することを目的に毎年開催しています。

15題の研究発表を行い、麻布大学獣医学部獣医学科教授の山田一孝氏ほか2名の審査員による審査の結果、4名を表彰しました。

表彰された4名は、令和8年度家畜診療技術地区別発表会、東北地区獣医師大会、日本家畜臨床学会へ選出され、研究成果を発表します。

＜最優秀賞＞

山本 響子 獣医師

(県南家畜診療センター)

研究内容「AFP産生胃癌を疑う
腹腔内腫瘍を認めた黒毛和種
子牛の一例」

＜優秀賞＞

小堤 晃博 獣医師

(県南家畜診療センター)

＜奨励賞＞

近藤 大祐 獣医師

(県南家畜診療センター)

＜特別賞＞

金田 実優 獣医師

(県北家畜診療センター)



左から 金田実優獣医師、小堤晃博獣医師、近藤大祐獣医師、山本響子獣医師

(家畜診療課 小野寺 亜希)

〈New face〉

一般社団法人宮城県畜産協会
総務課 渡邊 聡教

はじめまして。令和8年4月から宮城県畜産協会に採用され総務課に配属になりました。渡邊聡教（わたなべ としのり）と申します。小学校までは宮城県仙台市、中学校からは角田市で育ち、今年の春に東北福祉大学を卒業しました。大学では福祉や心理などについて勉強し、学外ではアルバイトや経理系の資格取得を行い忙しくも充実した日々を過ごせたと思っています。

現在は凍結精液補給業務や子牛の補給金制度に係る経理処理をはじめ、草刈りやお弁当注文など幅広い業務に携わっています。畜産関係を勉強してきたことはなかったため、毎日が初めての連続で大変な時もありました。しかし日々学んでいく中で自身の知見を広げることができ、お仕事に楽しさを感じています。配属されて5ヶ月が経ち、日常業務や宮城県総合畜産共進会で様々な人の協力や繋がりがあり、成り立っ

ていると強く感じています。この繋がりと協力を忘れず、自分から増やしていけるような人になれるように頑張っていきます。

近年、中東情勢や円安により、輸入飼料や農業用燃料の高騰が起こっています。このような大変な情勢の中で、宮城県の畜産や畜産に関わる皆様の一助になれるように精一杯頑張っていきますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

一般社団法人宮城県畜産協会
家畜衛生課 藤澤 美玲

はじめまして。本年度より宮城県畜産協会家畜衛生課に配属となりました。藤澤美玲（ふじさわ みれい）と申します。今春に東北芸術工科大学芸術学部美術科洋画コースを卒業しました。大学では、絵画や立体作品など、さまざまな分野の美術作品の制作に取り組み、物事に対する観察力や、他者に伝えるための表現力を培ってまいりました。

畜産について専門的に学んだ経験はありませんが、地元宮城に貢献できる仕事に就けたことを大変嬉しく思っております。

業務についてはまだまだ知らないことばかりで、先輩方の丁寧なご指導には本当に感謝しております。一つひとつ着実に知識を身につけ、経験を積み、少しずつできることを増やしていきたいと考えております。

美術作品の制作というと、一人で黙々と作業するイメージが強いと思いますが、大学で学んだ大切なことのひとつは、他者との対話がいかに重要かということでした。この学びを活かし、職場の皆様や関係者の方々と気持ちの良いコミュニケーションを心がけ、円滑な業務の遂行に努めてまいりたいと思っております。

未熟者ではございますが、一日も早く戦力となれるよう精一杯努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願いいたします。

一般社団法人宮城県畜産協会
家畜改良課 金子 凛

はじめまして。令和8年4月より宮城県畜産協会の家畜改良課に配属となりました。金子凛（かねこ りん）と申します。

出身は宮城県仙台市で、今年の3月に岩手大学農学部を卒業いたしました。大学では、動物遺伝子機能学研究室に所属し、浸透圧変化に対するウシ精子の適応機構について研究を行いました。

大学1年の夏に秋田県の酪農家さんのもとでインターンシップを経験させていただいたことをきっかけに、畜産業界に魅了され、畜産農家の皆様の支援につながる仕事に携わりたいと考え出るようになりました。また、生まれ育った宮城県で働きたいという思いもあり、宮城県畜産協会への入会を希望いたしました。

現在は、精液流通業務や、家畜人工授精師協会の運営に関する業務に携わっております。入会して5カ月が経ちますが、日々、自分自身の知識や経験の不足を痛感しております。そのような中、先輩方や農家の皆様から温かいご助言やご指導をいただき、たくさんのことを学ばせていただいております。皆様に支えていただきながら業務に取り組むことができる環境に感謝し、1つ1つの経験を大切にしながら、農家の皆様に頼っていただけるような職員を目指し、日々の業務に努めてまいります。

まだまだ至らない点ばかりではございますが、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

感動を呼ぶ製品をめざして

ORION

ハードシステムとソフトシステム
(ビフォー&アフターサービス)で

あなたの経営を応援。

これがオリオンの思想です。

中央オリオン株式会社

宮城営業所 〒989-6226 大崎市古川新田字泉屋敷59番4号

TEL: 0229-26-4330 FAX: 0229-26-4338



農業共済新聞

次の一手を未来につなげたい



総合印刷企業

株式会社 東北プリント

〒980-0822 仙台市青葉区立町24番24号

TEL 022-263-1166 FAX 022-224-3986

E-mail mail@tohokuprint.co.jp

〈New face〉

一般社団法人宮城県畜産協会
価格安定課 上田 遥

はじめまして。令和8年4月から宮城県畜産協会価格安定課に配属となりました、上田遥と申します。

生まれも育ちも宮城県仙台市で、宮城学院女子大学の日本文学科に所属し、今年の3月に卒業いたしました。日本文学科は、「日本語」そのものだけではなく、「日本語」に関わる幅広い分野について学びます。『源氏物語』といった古典文学、歌舞伎や人形浄瑠璃といった伝統芸能、近代小説、方言学、現代語などについて、4年間学んできました。中でも、私は方言学と現代語のゼミに所属し、ことばの変遷について研究を進めました。

このように、畜産とは直接関わりのない分野を学んできた私が宮城県畜産協会に志望した理由は、ご飯を食べるのが大好きであると同時に、料理を作ることも大好きだからです。例えば、友人と旅行した際に食べた焼き小籠包を自宅でも再現できるようにしたい、と思うほど料理が好きです。料理を作る側ではなく、食を支える立場で働ける、という仕事のやりがいに惹かれ入会いたしました。

私は現在、肉用子牛生産者補給金制度の業務を行っています。聞き慣れない畜産用語や制度に、日々苦戦しています。一日でも早く、宮城県畜産協会、そして畜産に関わる皆様のお役に立てるよう、経験を積み重ねていきたいと思っています。まだまだ、未熟で至らない点も多くあるとは思いますが、皆様にはご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

一般社団法人宮城県畜産協会
経営支援課 安田 咲希

はじめまして。令和8年4月から宮城県畜産協会経営支援課に配属となりました、安田咲希と申します。出身地は宮城県仙台市で、今年3月に東北工業大学ライフデザイン学部産業デザイン学科を卒業いたしました。大学では、パッケージデザインやポスター制作を中心に、企画から制作まで一貫して取り組み、相手の想いや目的をデザインという形として伝えることを学んできました。その中で、制作物を通して誰かの役に立てることに大きなやりがいを感じるようになりました。その経験を通して、人の役に立つことそのものに魅力を感じるようになり、デザインという形に限らず、地域や人々をより身近な立場で支える仕事に携わりたいと考えようになりました。そのため、地域に根差し、生産者の方々を支えながら、宮城県の畜産振興に貢献する宮城県畜産協会に魅力を感じ、入会いたしました。

現在、働き始めて約5か月が経ちますが、畜産については初めて学ぶことばかりであり、会議や研修を通して知識を身につけるとともに、日々の業務を通じて先輩方から多くのことを学びながら仕事に取り組んでいます。まだ経験は浅いですが、一つひとつの学びを大切に、知識と経験を積み重ねながら、できるだけ早く仕事を覚え、宮城県の畜産振興に貢献できるよう努めてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

一般社団法人宮城県畜産協会
経営支援課 和田 瑞穂

はじめまして。令和8年4月より、宮城県畜産協会 経営支援課に配属となりました、和田瑞穂と申します。大学では、心理学を専攻しており、司法・犯罪心理学や青年・成人に関する心理学など、畜産とはほとんど関わりのない学問を学んでおりました。畜産に関しては、「牛の胃は4つある」というような雑学程度の知識しか持っておらず、仕事が務まるのか不安な気持ちもありましたが、協会の皆さまの支えもあり、新たな知識の習得や発見の日々を送っております。現在は、主に肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）の業務を担当しております。数字を扱ううえに、負担金の請求書や交付金の交付通知などを、外部の方へ送る機会も多いため、担当者の方々に失礼のないよう、誤字脱字等の確認作業を行ってはおりますが、まだまだ知識不足・経験不足な部分が多いと感じております。

皆さまには、ご迷惑をおかけすることばかりかと思いますが、畜産業に貢献できるよう、精進して参ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

宮城県動物薬品器材協会(会員名)

(株)アスコ東北オフィス

仙台市泉区泉中央4丁目19-1 TEL022-347-4138

小田島商事(株)

大崎市古川清水字周防10-1 TEL0229-26-4567

MPアグロ(株)

仙台支店 仙台市太白区富沢南二丁目8-9 TEL022-245-4306

(株)アグロジャパン南東北営業部宮城チーム

仙台市泉区八乙女3-3-1 TEL022-343-5301